

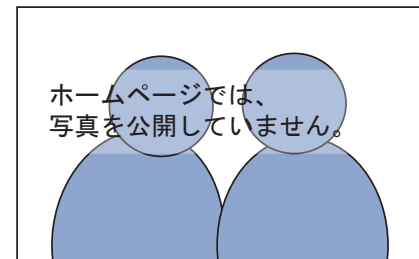
# CLUB NAVI

6

## 高等学校

### 陸上競技部

今回は高校陸上競技部を代表して、部長の●●●さん(3年雪)、副部長の▲▲▲さん(3年雪)にインタビューしました。



左より部長の●●●さん、副部長の▲▲▲さん

陸上競技部は現在、部員が10名。月～土で活動し、シーズン中は毎週のように試合に参加しています。中学からの陸上経験者は3名のみですが、部員同士で互いにフォームのチェックやアドバイスをし合い、部長を筆頭に自分たちでメニューを考え、日々練習に励んでいます。

Q この陸上部のいいところは?

A ●●●さん(以下、●●)「うちの陸上部は強

いわけじゃないけど、みんなとても仲が良くって、チームワークの良さや楽しさはどこにも負けません! でも楽しいだけじゃなくて、練習は気を引き締めて、それぞれがんばっています。」

▲▲さん(以下、▲▲)「中・長距離は私だけなので一人で走ることも多いですが、練習中でもみんな声を掛けてくれます。試合の時も、顧問の川浪先生の励ましの声や他校の誰よりも大きな声で応援してくれる部員の声が聞こえてきて、いつも私を支えてくれます。」

Q 普段の練習では、部員同士でフォームのチェックをしているそうですね。

A ●●「毎日、お互いをよく見ているので、体の少しの変化もすぐに気づきますよ。『顔色悪いよ。しんどい?』とか『走り重いね。太った?』とかも、すぐに分ります。心配はもちろん、あえて厳しいアドバイスを、お互いに高め合えるようにしています。」

▲▲「1年に何度か、他校と合同練習をするんですが、強いチームは練習中も緊張感がすごい。良い刺激を受けるけど、レベルの違いも実感して、悔しくて凹んだりもする。でも、そういうチームはチーム内で全員がライバルで敵だから、他の部員が記録を伸ばしているの喜んだりしないみたいだけど、私たちは違います。」



競技会の様子

部員が伸びていくのが自分のことのように嬉しいし、だからこそ私もがんばろうって思えるんです。」

Q これからの目標は?

A ▲▲「先輩が出した800mの記録があるんですが、それを私が超えたいですね。」  
●●「自分が納得できる、気持ちの良い走りを出れるようになります。私は部長ですが、頼りなくて…。自信をなくした時、『あんたしかおらんで』ってみんなが言うてくれて、すごく嬉しかった。これからは、みんなをしっかりと引っ張っていける部長になりたいです!」

みんなでしっかりと支え合っていることが、とても伝わってきました。これから新入生を迎えて、さらに良いクラブにしていってほしいですね。

# NEWS

## 認証評価

### 大学と短期大学部がそれぞれ認証評価機関による認定を受けました!

日本の大学および短期大学は、その教育研究水準の質を保证するために、教育研究や組織運営、施設設備などの総合的な状況について、一定の期間ごとに文部科学大臣が認める認証評価機関による評価を受けることが義務付けられています。

大阪樟蔭女子大学ならびに大阪樟蔭女子大学短期大学部では、昨年よりそれぞれ「財団法人日本高等教育評価機構」と「財団法人短期大学基準協会」による審査を受け、大学および短期大学としての評価基準を満たしていることが正式に認定されました。



財団法人日本高等教育評価機構  
による認定マーク



財団法人短期大学基準協会  
による認定マーク

## 報告

### 本学の学生が一日警察署長を務めました!

4月6日(火)、奈良県の香芝警察署において、昨年の若樟祭で袴プリンセスに輝いた ●●●さん(心理学科4回生)が一日署長を務めました。これは、この日から始まった春の交通安全運動の啓発活動として行われたもので、関屋キャンパスがある香芝市の警察署から一日署長を委嘱されたものです。一日署長となった安村さんは、交通安全運動のパトロールへ出発する警察官の皆様を前に、交通安全への宣誓文を読み上げた後、市内の企業を訪問し、交通安全の大切さを伝えて回りました。



## ジュニア文学賞

### 第2回田辺聖子文学館ジュニア文学賞の表彰式が開催されました!



表現力豊かな若い世代を育成することを目的として、田辺聖子文学館が創設した「田辺聖子文学館ジュニア文学賞」。今回で第2回目となるこの文学賞には、第1回目を大幅に上回る12,339点もの作品が寄せられました。3月23日(火)には、大学の円形ホールにおいて、作家の田辺聖子先生や著名な審査員の先生方にご出席いただいた上で表彰式が開催され、受賞した中高生や学校の先生へ賞状や副賞などが贈ら

れました。そして表彰式の後半には、歌人や作家として活躍中の俵万智先生による記念講演が行われ、俵先生が感じる「言葉の魅力」についてお話いただきました。また、今回の表彰式では、田辺文学の魅力を広く発信する活動を行っている「かもかの会」の学生3人が、樟蔭伝統の緑の袴姿で手伝い、華やかな表彰式に一層の花を添えていました。



田辺聖子文学館では、このような活動を通して、これからも若い世代の読書活動や創作活動を応援していきたいと考えています。第3回目の募集も始まっていますので、中高生の皆さんは是非ご応募ください!  
※応募に関する詳しい情報は田辺聖子文学館ホームページ(<http://bungakukan.osaka-shoin.ac.jp>)にてご確認ください。

## シンポジウム報告

### 現代GPシンポジウムが開催されました!

文部科学省が、全国の大学が行う取り組みの中から、特に優れた教育プログラムを支援する「現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)」。本学では、2007年度に2つのプログラムが同時採択され、これまでに積極的な取り組みを続けて参りました。そして支援期間(3年間)の締めくくりとして、これまでの取り組みとその成果について報告するシンポジウムが開催されました。.....  
**現代GPプログラム「総合的人間力を育てるサイクルプロジェクト」**  
シンポジウム「大学教育の新たな挑戦」(2月22日(月)開催)



本学では、社会で活躍する人材に必要な能力を「ジェネリック・スキル(総合的人間力)」と位置付け、4つの力=「気づく」「考え

めく」「聴き・伝える」「やり遂げる」を循環させることによって、これらの能力を高めていく「サイクルプロジェクト」に取り組んできました。今回のシンポジウムでは、正課授業やWEB、インターシップなどを活用してきたこれまでの取り組みを紹介した他、「ゼロから立ち上げる興動人」をスローガンに人間力育成に取り組んでいる広島経済大学の事例報告や、有識者によるパネルディスカッションなどが行われ、大学教育における人間力育成の方法について意見が交わされました。.....  
**現代GPプログラム「学生による地域協創型子育てモデルの開発」**  
シンポジウム「男女共同参画社会における子育て支援モデル」(2月27日(土)開催)  
この取り組みでは、子育て支援に関する学生への教育プログラムを通して、男女共同参画社会における子育て支援のあり方を調査分析し、実際に学生自身の手によって数々の子育て支援プロジェクトを運営してきました。

シンポジウムでは、学生たちから、これまでに取り組んできたプロジェクトの報告と、調査分析の結果から導き出した、新しい子育て支援プログラムについての提案を行いました。また、民間企業や子育て支援に携わる行政、ボランティア団体などの方々によるパネルディスカッションや、旭山動物園園長の坂東元氏による基調講演「動物と人間の子育て」(詳細はP3-4に掲載)などもあり、子育てに関する考え方や、その支援の在り方などについて考える機会となりました。.....  
どちらのプログラムも、現代GPとしての支援は終了しましたが、大学として引き続きこれらのプログラムに取り組み、その成果を学生や地域へ還元していきたいと考えています。



# はぐくむ心



樟蔭高等学校 教諭 国語科担当  
樟蔭中学校・高等学校 生活指導部長

## 廣畑 尚

(ひろはた たかし)

【プロフィール】

●●●●年3月に京都で生まれ、兵庫、大阪で育つ。

1983年、関西学院大学文学部日本文学専攻卒業。同大学院を経て、樟蔭高等学校の国語科専任教諭に。

高2男と中3女の二児の父。「娘が生徒と同じ世代になってやっと、親が子どもに対してどこか臆病になってしまう気持ちに、共感できるようになりました」

## 「甘えさせる」と「甘やかす」のは違う 「ダメなものダメ」と指導することが大切

祖父も父も研究職で、広い意味での教育者の三代目です。小学校時代は、自習時間にクラス全員を引き連れて教室を抜け出したり、体育館の屋根裏探検をしたりで、校長室に呼び出されること3回のやんちゃな子どもでした。それでも卒業文集に「将来は先生になりたい」と書いていますから、心の内で常に教師になることを意識していました。

中学から大学院までは関西学院。私立の伝統校ならではの「自由さと厳しさ」を併せ持つ空気の中で育ったことが、同じく伝統のある樟蔭の教師になって、確かに生かされていると思います。

長く高校で教え、3年間中学で教べんをとった後、今年から高校に戻り、再び生活指導部長を務めています。今の時代は世の中が妙にものわかりが良くなって、心が揺れ動く年代の生徒たちの善悪の判断基準が育ちにくくなっています。なにかあったときに「ダメなものはダメ」と教師や親がきちんと伝えることが大切なのです。彼女らの苦しい気持ちを受け止めて「甘えさせる」ことは必要ですが、変に理解を示して「甘やかす」ことは、人間としての成長を阻害してまいります。

生徒たちは、わかるように話せば、ちゃんと理解できるのです。それを、「完全に理解できる」か「できない」かの、1かゼロで決めつけるデジタル発想では、生徒の可能性をせばめてしまいます。0.1も0.2もあるのです。注意をしても変わらないように見えたとしても、生徒は心の中で葛藤しています。その0.1を0.5に、そして1に高めるサポートをすることが大切な私たちの仕事です。

学力強化の新方針の中、担任として関わった中学3年生が、来年は高校生になります。一足先に高校に戻った私は、この目で彼女たちの中学卒業を見届けられないのがちょっと心残りですが、高校で新しい風を起こしてくれることを期待しています。





## イベント報告

### 「英語落語発表会」が今年も大好評!

毎年好評である英米文学科の学生による「英語落語発表会」が、今年も2月14日(日)のバレンタインデーに行われ、来場された方々へ「笑い」のプレゼントが贈られました。

英語落語は、英会話の上達にとっても効果的であると言うことで、プロの落語家である桂かい枝さんと桂あさ吉さん、そして英語のトレーニングに北川千穂先生を交えた「英語落語」の授業を取り入れており、今回が3回目の発表会となりました。

発表会は、学生による司会で進められ、第1部ではまず学生4人が英語の小咄を、続いて3人が、「動物園(Zoo)」「犬の目(Eye Doctor)」「まんじゅう

怖い(My Favorites)」の英語落語を、それぞれ一人で最初から最後まで通して演じました。学生たちによるプロ顔負けの熟演に、満員となった会場には笑いが溢れていました。

第2部は、ゲストとしてお越しいただいたカナダ人の桂三輝(サンシャイン)さん、そして桂あさ吉さん、桂かい枝さんによるプロの迫力満点の英語落語が披露され、笑いが絶えないまま終演を迎えました。

英米文学科は、今年4月より「国際英語学科」として新たなスタートを切りました。ますますパワーアップしていく英語落語をこれからもお楽しみに!



学生たちは、色鮮やかな着物に和風伝統の袴姿で英語落語を演じ、会場内はとても華やかな雰囲気でした。



## 活動報告

### 英語教育センターの新たな活動が始まっています!

昨年4月に、本学園の学生・生徒の英語力の向上及び英語教員の教育力の向上に寄与することを目的に「樟蔭学園英語教育センター」が開設され、開設記念ワークショップの開催や英語担当教員の相互授業参観、大学教授による中学・高校生対象の特別授業などの取組みが実施されてきました。そして、3月末には、新しい設備が整い、PC等の機器やCD・DVD・英語ゲーム・書籍などの学習教材を活用した新たな活動が始まりました。今後、センターでは、中高生から大学生までが一層に英語を楽しむ場として、また英検やTOEICの受験対策に力を入れながら様々な活動に取り組んでいきます。英語が苦手な方も、是非センターを覗いてみてはいかがでしょうか。きっと新しい英語の発見があり、面白くなるかもしれませんよ。



ネイティブスピーカーと気楽に話をする「Free Talk Time」



CDやDVD学習に最適な個人ブース

## 卒業制作展

### 4年間の集大成! 卒業制作展が開催されました

1月から2月にかけて、卒業制作展が行われました。どの学科も研究の成果を表す作品が展示され、4年間の思いが一杯詰まった素敵な卒業制作展でした。

【被服学科】 教会に見立てた記念館2階には、フリルやリボン、刺繍などを使った華やかで個性あふれるドレスが展示され、美容実習室には、学生たちの研究成果パネルが展示されました。



【インテリアデザイン学科】 新しい空間づくりや街づくりを提案した模型や人魚姫をイメージしたディスプレイなど、様々なテーマで工夫を凝らした作品が展示されました。



【国文学科 書道コース】 作品の題材となる詩文を選ぶことから始め、古来の書家の書跡を拓本とした法帖を書の手本として、練習に練習を重ねて仕上げた、二尺×八尺の四幅の大作が展示されました。



## プロジェクト

### 「いきいき・キャンパスライフ・プロジェクト」～2009年度のプロジェクトの活動が終了し、また新しいプロジェクトが始動!～

これまで紹介してきました、2009年度「いきいき・キャンパスライフ・プロジェクト」の活動が3月で終了し、その成果が報告されました。

学内外での音楽活動を通して交流を深める「音楽を通して地域の人々と交流を深める会」は、2月に香芝市内の介護支援施設で、楽器の演奏を行い、参加された方々と一緒に楽しめる工夫を凝らしたランチタイムコンサートを開催しました。「樟蔭米作りプロジェクト」は、心をこめて育て、収穫した「樟蔭米」の試食会と同時に、樟蔭米を学内の学生に味わってもらおうと少しずつ配布しました。其々のプロジェクトの1年間の活動を終えた時には、学生の表情が達成感と自信に満ち溢れていました。

2010年度は、昨年に引き続き選ばれた「かもかの会」が、これまでの活動で



【音楽を通して地域の人々と交流を深める会】老人介護支援施設にて、懐かしい曲を中心に演奏し、入所者の皆さまにも喜んでいただけました。

得た知識を活かして、田辺文学の魅力地域の方々に伝えられるように活動のフィールドを広げていきます。その他、地域の若い世代へのビジュアルプレゼンテーションを目的とし、ウィンドウイルミネーションの制作をする「樟蔭キラキラプロジェクト」、香芝市が実施するグリム絵本館との連携をとりながら、絵本を通して両親の子育てをサポートし、地域との交流を図る「グリムプロジェクト」が、新しいプロジェクトに採択され、活動が始まっています。

※「いきいき・キャンパスライフ・プロジェクト」いきいきとした学生生活を送ることを目的とし、学生自身が企画・運営をするプロジェクト

## イベント報告

### 学生が企画運営する「まち歩き」イベントを開催しました!

国文学科の学生が中心となって企画運営する、まち歩きイベントが2月7日(日)に行われました。これは、東大阪市の魅力を再発見していただきたいとの願いから企画されたもので、今回は、枚岡・石切周辺を案内しました。

まず最初に、枚岡梅林を訪れ、河内国一の宮である枚岡神社では、宮司さんや禰宜さんから神社や枚岡梅林について説明していただきました。また、江戸時代に松尾芭蕉も通ったと言われている暗峠奈

良街道や、東大阪市の指定文化財である二つの石室を持つ夫婦塚古墳では、皆さん興味津津でした。休憩後には石切参道商店街で、本学の学生がデザインした東大阪アンテナショップなどのお店に立ち寄りながら、最後には石切劔筋神社を訪れ、通常では見学できない宝物殿なども見せていただき、計4キロの散策を終えました。

参加者の皆さんは大変満足した様子で、運営した学生は、慣れないながらも一生懸命に説明を行い、



学生が参加者に説明している様子

イベントを成功に導いていました。参加者に喜んでいただいただけでなく、学生にとっても貴重な体験ができた1日だったのではないのでしょうか。

## 活動報告

### 幼稚園で「ハーブ畑」が完成! ～『作って、食べる』をテーマに、食育活動を展開～



季節に合わせて、園児が植え替えを行います。

家で樟蔭の卒業生でもある田中愛子先生(大学非常勤講師)らの指導を受けながら、ハーブ畑を作り始めました。そこで園児たちが育てたハーブを使い、ピザ作り体験や保護者のハーブクッキング教室なども行われ、ハーブを使った料理に慣れ親しんでもらいました。春休みには、ハーブ畑の拡大工事が完了。ハーブの種類も増え、素敵ハーブ畑が完成しました。

核家族が増え孤食などが問題になっている今、料理や野菜の名前をほとんど知らず、素材本来の美

味しさや食感を味わうことなく食べている子どもたちが増えています。

幼稚園では、「食べることの大切さ」や「育ち盛りの今に、色々なものを味わう意味」を知って欲しいという願いを込め、『作って、食べる』をテーマに食育活動を実践しています。毎日の生活の中で、出来るだけ自分たちの手で料理しそれを食べる。その楽しさを知ることで、子どもたちが「食べることの大切さ」を感じてくれるように活動を続けていきたいと思ひます。

## クラブ報告

### 高校スキー部 ●●●●さん(3年)&顧問 吉田拓也先生、国体にアベック出場!

2月に北海道で開かれた「第65回国民体育大会冬季大会」に、高校スキー部から●●●●さんと顧問の吉田拓也先生が、初のアベック出場を果たしました。

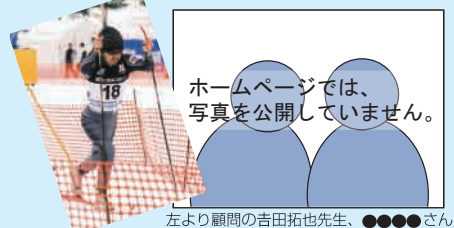
2年連続インターハイに参加した●●●●さんでしたが、他の部員と一緒に参加したインターハイとは、全然違った緊張感を感じたとのこと。この緊張感を共有できる仲間がない…はじめて感じる孤独感に打ちのめされたそうです。

そんな中で、同じく選手として参加している吉田先生の、懸命にがんばる姿が、●●●●さんの緊張をほぐ

してくれました。年配の方や社会人の方々の迫力ある試合に圧倒され、高校生としてもっとがんばらなきゃならない!と、思えたそうです。

また、教師として、自分を律する大切さや情熱を生徒たちに伝えたいと思い、10年のブランクを乗り越え選手として出場した吉田先生。予選通過を管理職の先生方に伝えた際、喜んで全面的に応援してくださったことが、本当にありがたかったそうです。初めの目的以上に、練習してタイムを縮める大変さを思い出したり、生徒や保護者・教員からの応援の声に喜んだり、いろんな物を得ることが出来

たそうです。来年もぜひ国体に出たいという●●●●さんと吉田先生。ぜひ来年も期待しています!



左より顧問の吉田拓也先生、●●●●さん

## クラブ活動

中 学	
■バトントワリング部	
第2回大阪バトントワリング競技会(1/24)	
個人 トゥパトン	8位 坪池 智栄里(3橋)
	ダンストワール 2位 玉城 里那(2桃)
第35回日本バトントワリング選手権関西大会(2/14)	
個人	ダンストワール 8位 玉城 里那(2桃)
高 校	
■スキー部	
第60回大阪高等学校スキー選手権大会兼第59回インターハイ予選会(1/5~7)	
団体 リレーの部	優勝
団体総合	優勝(2年連続!)
個人 5kmクラシカルの部	2位 ●●●●(2夏)
	3位 ●●●●(2月)
個人 10kmフリーの部	2位 ●●●●(2夏)
	4位 ●●●●(2花)
★インターハイへ4名の生徒が出場 5年連続インターハイ出場!	
	●●●●(2夏)・●●●●(2夏)・●●●●(2花)
	●●●●(2月)

平成21年度 大阪府民体育大会兼第65回国民体育大会	
スキー競技大会大阪府予選会(1/9)	
個人 5kmクラシカルの部	4位 ●●●●(2夏)
	5位 ●●●●(2月)
第56回大阪府スキー選手権大会(1/10)	
個人 10kmフリーの部	2位 ●●●●(2夏)
	5位 ●●●●(2花)
★スキー部 3年連続国体出場! ●●●●(2夏)	
第56回大阪高等学校スキー新人大会(3/25~27)	
団体 リレーの部	優勝
団体総合	準優勝
個人 5kmクラシカルの部	3位 ●●●●(2夏)
	4位 ●●●●(2月)
個人 5kmフリーの部	3位 ●●●●(2夏)
	4位 ●●●●(2花)
■バトントワリング部	
第2回大阪バトントワリング競技会(1/24)	
個人 ソロトワール	6位 ●●●●(1春)
	7位 ●●●●(1月)

ダンストワール	2位 ●●●●(1月)
	6位 ●●●●(2冬)
第35回日本バトントワリング選手権関西大会(2/14)	
個人 ソロトワール	3位 ●●●●(1月)
	5位 ●●●●(1春)
トゥパトン	4位 ●●●●(1春)
ダンストワール	3位 ●●●●(1月)
	8位 ●●●●(2冬)
第35回日本バトントワリング選手権大会(3/20~22)	
個人 ソロトワール	11位 ●●●●(1月)
トゥパトン	10位 ●●●●(1春)
ダンストワール	7位 ●●●●(1月)
大 学	
■卓球部	
第43回会長杯争奪卓球大会(12/5-6)	
女子団体	3位
女子シングルス	準優勝 ●●●●(短大2回)
女子ダブルス	3位 ●●●●・●●●●(児童2回)
ベスト16	●●●●(短大2回)・●●●●(児童2回)

※試合当時の学年を掲載しております。



ご案内



大好評!「SHOIN子育てカレッジ」を今年も開催いたします!

大学の「児童学部」と「子育て支援開発センター」では、毎年絵本をテーマとした「SHOIN子育てカレッジ」を開催し、大好評を得ています。今年も本学の学生・教職員を中心に、行政、ボランティアなどの協力を得て、絵本の展示や絵本をテーマとした様々なワークショップ、読み聞かせなど、親子で一緒に楽しみいただけるプログラムを数多く用意しております。ぜひお子様と一緒にご来場ください。イベントに関する詳しい情報は、6月上旬頃から大学ホームページ(<http://www.osaka-shoin.ac.jp>)上でお知らせいたしますので、どうぞご期待ください。



日 時: 7月24日(土)・25日(日) 両日とも10:30~15:30 会 場: 関屋キャンパス 参加費: 無料

親子で体験できるイベントを開催します!

親子のコミュニケーションをより多くとっていただけるよう、大学(関屋キャンパス)では様々な親子体験のイベントを開催します。普段見ることのできない子どもの姿が発見できるかもしれません! ぜひ、親子でご参加ください!

「親子で陶芸教室」—世界で一つのうつわを作ろう!—

講 師: 安部 永氏(本学 児童学部准教授)  
日 時: 7月24日(土) 10:30~12:00  
参加費: 親子1組 2,000円 対 象: 小学生及びその保護者

「親子で楽しむ理科実験」—科学のおもしろさを体験しよう!—

講 師: 佐藤 榮一氏(本学 児童学部教授)  
日 時: 8月21日(土) 14:00~15:30  
参加費: 無料 対 象: 小学校4年生以上の親子

「親子でパソコンをマスターしよう」—親子で写真入りオリジナルのネームシールを作ろう—

講 師: 田中 清人氏(本学 心理学部教授)  
日 時: 8月3日(火)・4日(水)・5日(木)の3日間 10:00~12:00  
参加費: 親子1組 3,500円(3回分) 対 象: 小学校4年生~6年生の親子

上記の各体験講座は、関屋キャンパスで開催いたします。詳細は、本学ホームページにてご確認ください。  
お問い合わせ: 関屋キャンパス 学術振興課 TEL: 0745-71-3168 URL: <http://www.osaka-shoin.ac.jp>



茶道・華道教室の受講生募集!

技術習得だけでなく、美意識の向上、人格の向上など個々の感性を磨くのに役立ちます。中学生・高校生・大学生だけでなく、保護者の方や卒業生の皆さまも受講できます。募集は、4月と10月ですが、途中からの参加も可能です。  
【茶道: 古儀茶道数内流】毎週月曜日・火曜日(どちらか1回/約30分) 実習費: 13,500円(半期分)  
【華道: 嵯峨御流】毎週木曜日・金曜日(どちらか1回/約40分) 実習費: 20,000円(半期分)  
時 間: 両教室とも13:00~(授業の空時間を利用しての参加も可能)  
場 所: 両教室とも学園本館2階 茶道教室または華道教室  
お問い合わせ: 樟蔭学園 企画広報室 TEL: 06-6723-8152

フラワーアレンジメント教室 受講生募集!

季節のかわいいお花を使って素敵なオブジェを作ります。卒業生だけでなく、高校生・大学生、保護者の方も受講できます。参加者は随時募集をしていますので、お気軽にご参加ください。  
稽古日: 毎月第2水曜日(8月は休み) 13:00~17:00(随時) 場 所: 同窓会館2階  
実習費: 1回 4,000円 お問い合わせ: 同窓会館 事務室 TEL: 06-6725-6157



「樟蔭のつどい in 岡山2010」開催のご案内

樟蔭学園では、中国・四国地区にお住まいの卒業生の皆さまとの交流を深めることを目的とした「樟蔭のつどい」を今年も岡山の会場で開催いたします。昨年は、初めて卒業生の有志の方々によって結成された「同窓会岡山支部設立準備委員会」との共催で、講演から懇親会までの全てを卒業生のためだけのイベントとして開催し、皆さまに楽しんでいただきました。6回目となる今回も「同窓会岡山支部設立準備委員会」の方々、皆さまが楽しんでいただけるプログラムを考えております。  
日 時: 7月10日(土) 10:30 受付開始  
場 所: アークホテル岡山(JR岡山駅より徒歩7分)  
内 容: ○講演会 11:00~ ○同窓会岡山支部設立準備委員会による懇親会 13:00~  
※詳細については、近隣にお住いの方々に別途ご案内を申し上げます。  
お問い合わせ: 樟蔭学園 企画広報室 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26  
TEL: 06-6723-8152 FAX: 06-6723-8263 E-mail: [gakuen.koho@osaka-shoin.ac.jp](mailto:gakuen.koho@osaka-shoin.ac.jp)



「ヤングアメリカンズ ジャパンツアー2010」開催について

アメリカの若者たちと日本の子どもたちが、3日間で歌と踊りのショーを作り上げる「ヤングアメリカンズ」。2008年から2年間、関屋キャンパスで開催してきましたが、今年はこのプログラムを企画運営するNPO法人「じぶん未来クラブ」が主催し、本学と香芝市が協力し、香芝市内の文化施設で開催することになりました。このプログラムは、子どもたちの自信を育むプログラムとして、全国でも好評です。参加希望の方は、下記のNPO法人「じぶん未来クラブ」にお問い合わせください。  
会 場: 香芝市 モナミホール(近鉄大阪線「下田」駅下車 西へ徒歩10分)  
日 程: 6月11日(金)~13日(日) 参加対象: 小学校1年生~高校3年生  
お問い合わせ: NPO法人「じぶん未来クラブ」(ホームページ: <http://www.jibunmirai.com/ya/>)

平成22年度「生駒狂言鑑賞会」のお知らせ

この狂言鑑賞会は、今年で13回目を迎えますが、豪華な出演者による狂言の実演と解説や小学生のワークショップなどがあります。小学生から大人まで楽しめる狂言鑑賞会ですので、ぜひともご来場ください。  
日 時: 6月12日(土) 14:00~16:30(13:30開場) 場 所: 生駒市中央公民館(近鉄「生駒駅」下車 徒歩すぐ)  
出演者: 茂山千五郎師・茂山千三郎師・木村正雄師(木村要)ほか 入場料: 無料 参加対象: 一般成人、学生、中高生、小学生  
お申し込み: 不要(直接会場にお越しください) 共 催: 生駒市教育委員会  
お問い合わせ: 生駒市中央公民館 TEL: 0743-75-0101 ※駐車場がございませんので、お車でのご来場は、ご遠慮ください。



2011年4月 樟蔭中学校に『身体表現コース』が新設されます!

2011年4月、樟蔭中学校では従来の選抜特進コース・特進コースに加え、ここから育てる「身体表現コース」を開設します。このコースは、勉強とクラブを両立させながら、全国レベルの選手を育成することを目標とし、単にクラブでの技術だけでなく、仲間との協調性・自主性・忍耐力・集中力・礼儀など、豊かな人間性を培っていきます。このコースの対象となっているクラブは、これまでに数々の実績を残してきた「バントフライング」「新体操」「ダンス」「ソフトテニス」です。情熱と意欲を持って、高い目標を目指すことのできる生徒を募集しています。定員:40名



オープンスクール・オープンキャンパスのお知らせ(9月末までのイベントを掲載)

行事	日程	時間	内容	申込
中 学 オープンスクール	7月25日(日)	10:00~12:00	全体説明会・個別相談・授業体験・クラブ発表 生徒による校内案内 など	必要
中 高 学校説明会	6月12日(土)・26日(土) 8月21日(土) 9月11日(土)	10:00~12:30	全体説明会・個別相談・校内案内 など	不要

※樟蔭高等学校のオープンスクールは、10/10(日)に開催します。  
参加者全員に、SHOINオリジナルグッズをプレゼントします!  
会 場: 樟蔭中学校/樟蔭高等学校(東大阪市菱屋西4-2-26) お問い合わせ: 中高幼事務室 TEL: 06-6723-8185

大 学 オープンキャンパス	7月24日(土)・25日(日) 8月21日(土)・22日(日)	10:00~16:00	個別相談コーナー・学科別体験講義・入試概要説明 AO入試説明会・入試対策講座・学食ランチ体験 在学生によるキャンパスツアー など	不要
(小阪・関屋 同時開催) 土曜キャンパス見学会	5月22日(土) 6月26日(土) 9月18日(土)	13:00~16:00	個別相談コーナー 在学生によるキャンパスツアー など	不要

参加者全員に、SHOINオリジナルグッズをプレゼントします!  
お問い合わせ: 大学 入学課 小阪キャンパス TEL: 06-6723-8274 関屋キャンパス TEL: 0745-71-3152

オープンスクール・オープンキャンパスの詳細は、本学ホームページ(<http://www.osaka-shoin.ac.jp>)にてご確認ください。

小学校4年生~6年生対象 夏休み公開講座 『樟蔭夏休み子ども体験教室』のお知らせ

樟蔭中学校・高等学校では、小学校4年生~6年生対象(男女)に、理科・社会・情報の担当教員による体験教室を開催しています。夏休みの宿題に役立つということで、大好評です!ぜひ、ご参加ください。  
※詳しい内容は、5月下旬頃にホームページ(<http://www.osaka-shoin.ac.jp>)にて公開いたします。  
開催日: 8月28日(土) 開催教室: 理科・社会・情報





行事予定 5月～9月

※行事予定は、諸事情により変更になる場合がございます。

大 学	
小阪(大学院・学芸学部)	
7/24	土 オープンキャンパス(全学休講) (~25日)
8/2	月 春期授業最終日
3	火 補講 (~11日)
8	日 カナダ海外語学研修 (~29日)
16	月 集中講義 (~27日)
21	土 オープンキャンパス(全学休講) (~22日)
9/22	水 9月学位授与式(10:00~)
関屋(大学院・心理学部・児童学部・短期大学部)	
7/24	土 オープンキャンパス(全学休講) (~25日)
8/2	月 春期授業最終日
3	火 補講 (~11日)
8	日 カナダ海外語学研修 (~29日)
16	月 集中講義 (~27日)
21	土 オープンキャンパス(全学休講) (~22日)
9/22	水 9月学位授与式(13:00~)
高 校	
5/19	水 2年特進 中間試験 (~22日)
20	木 2年進学 中間試験 (~22日)
25	火 2年修学旅行 (~29日)
26	水 1-3年中間試験 (~29日)
6/16	水 1-2年球技大会
17	木 2-3年球技大会
7/3	土 特進 期末試験 (~8日)
5	月 進学 期末試験 (~8日)

7/9	金 視聴覚行事(劇団四季)
10	土 1-2年特進夏季授業① (~14日)
15	木 保護者懇談 (~17日)
20	火 終業式
21	水 1-2年特進夏季授業② (~31日)
22	木 1年特進合宿 (~24日)
24	土 第15回海外研修 (~8月7日)
8/2	月 高原学舎 (~5日)
19	木 1-2年特進夏季授業③ (~30日)
9/1	水 始業式
中 学 校	
5/19	水 2-3年中間試験 (~21日)
25	火 3年修学旅行 (~28日)
27	木 2年勉強合宿 (~29日)
27	木 1年中間試験 (~29日)
29	土 3年臨時休校
6/9	水 2年球技大会
10	木 1年球技大会
7/3	土 期末試験 (~7日)
8	木 視聴覚行事(劇団四季)
9	金 臨時休校
15	木 保護者懇談 (~17日)
20	火 終業式
21	水 夏季授業前期 (~31日)
24	土 海外研修 (~8月7日)
8/2	月 高原学舎 (~5日)

8/19	木 夏季授業後期 (~30日)
9/1	水 始業式
幼 稚 園	
5/20	木 誕生会
21	金 保護者会講習会
29	土 卒園児同窓会
6/6	日 家族参観 子育て講座
7	月 代休
18	金 年長宿泊説明会
21	月 プール開き
22	火 年少給食参観
24	木 誕生会
25	金 プラネタリウム遠足
28	月 個人懇談 (~7月6日)
7/7	水 七夕まつり
8	木 誕生会(7月)
9	金 年長宿泊保育(年中、年少休園)
15	木 誕生会(8月)
16	金 終業式
20	火 夏期保育 (~22日)
23	金 プール開放
26	月 プール開放 (~30日)
8/2	月 園庭開放 (~6日)
17	火 園庭開放 (~20日)
27	金 タベの集い
9/1	水 始業式 入園願書交付

卒業・入学おめでとうございます！

3月に幼稚園50名、中学校163名、高校306名、大学634名の卒業生たちが巣立っていきました。また、4月には幼稚園47名、中学校105名、高校270名、大学676名の新入生たちが、樟蔭学園に入学してきました。



各校の行事報告

**大 学**  
●新入生学外オリエンテーション  
4月15・16日の2日間で、新入生が学科ごとに親睦を深めるための学外オリエンテーションが行われました。同じ宿泊所になった他の学科と合同でイベントを開催した学科もあるなど、各学科独自の工夫をこらしたプログラムが実施されました。初めは緊張気味だった新入生も、2日が過ぎるころには打ち解けた様子で、新しくできた友人たちと盛り上がっていました。



**高 校**  
●新入生歓迎会  
4月9日(金)、入学式を終えた新入生への、委員会説明・クラブ紹介を行う新入生歓迎会が行われました。先輩たちによる映像を使ったプレゼンテーションやダンスの実演、そして運動

系のクラブは舞台上で実際の練習を披露して見せました。迫力のある技に新入生たちはこれからの高校生活を、楽しみにしていました。



**中 学 校**  
●百人一首大会  
2月1日(月)、予選を勝ち抜いた4名の生徒たちによる百人一首大会決勝戦が行われました。今年は、卒業生より寄贈された袴を着ての決



勝戦で、参加者は慣れない袴姿に少しはにかみ頬を緩ませていましたが、いざ決戦となると引き締まった表情になり、たすき掛けの袖を翻しながら、真剣勝負を挑んでいました。優勝は、中学2年李組の●●●●さんでした。

**幼 稚 園**  
●実験教室  
3月8日(月)、樟蔭中学校の船田智史先生が幼稚園を訪れ、年長さんに毎年恒例の「世にも不思議な実験教室」が開かれました。今回は「おとはふるえる」がテーマで、ペットボトルやワイングラスに水を入れて、吹いたり触ったりすると音が出る実験を行い、園児たちは終始、驚きながら見ていました。最後に紙コップを使って息を吹くと震えるおもちゃ、ダンシングスネークを作り、実験の楽しさを感じた一日となりました。



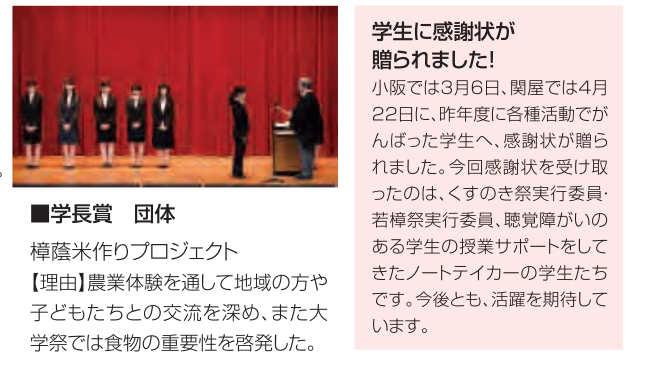
大学学生表彰 [学生表彰制度]とは、学業や課外活動等において顕著な成績を収め、他の学生の範となった学生に対し、その功績を讃えて表彰を行なうものです。

- (1) 学業優秀者表彰 学業において研鑽に励み、他の学生の範となった個人を表彰します。
- 森平蔵賞 (平成22年3月卒業生) 在学中の学業成績が評価され、学園創設者森平蔵氏の名を冠した賞。卒業年次の学生に贈られます。
- ◎●●●(大学院・人間栄養学) ◎●●●●(大学院・臨床心理学)  
◎●●●●(国文) ◎●●●●(英米文) ◎●●●●(日本文化史) ◎●●●●(食物栄養) ◎●●●●(被服) ◎●●●●(インテリアデザイン)  
◎●●●●(心理) ◎●●●●(児童) ◎●●●●(人間社会) ◎●●●●(短期大学部)
- 学業奨励賞 21年度中の学業成績が評価され、次年度以降もたゆまず学業研鑽に励まれるよう期待を込めて贈られる賞。(※( )内は回生)
- |               |          |          |          |         |                         |
|---------------|----------|----------|----------|---------|-------------------------|
| ◆国文/国文学専攻     | ●●●●(2)  | ●●●●(3)  | ●●●●(4)  | ◆臨床心理   | ●●●●(2)                 |
| ◆国文/歴史文学専攻    | ●●●●●(2) | ●●●●●(3) | ●●●●●(4) | ◆発達教育心理 | ●●●●(2)                 |
| ◆英米文          | ●●●●●(2) | ●●●●●(3) | ●●●●●(4) | ◆ビジネス心理 | ●●●●(2)                 |
| ◆食物栄養/管理栄養士専攻 | ●●●●●(2) | ●●●●●(3) | ●●●●●(4) | ◆心理     | ●●●●(3) ●●●●(4)         |
| ◆食物栄養/食物栄養専攻  | ●●●●●(2) | ●●●●●(3) | ●●●●●(4) | ◆児童     | ●●●●(2) ●●●●(3) ●●●●(4) |
| ◆被服/被服学専攻     | ●●●●●(2) |          |          | ◆短期大学部  | ●●●●(2)                 |
| ◆被服/アパレル専攻    | ●●●●●(3) | ●●●●(4)  |          |         |                         |
| ◆被服/化粧品専攻     | ●●●●●(2) |          |          |         |                         |
| ◆被服/化粧品文化専攻   | ●●●●●(3) | ●●●●(4)  |          |         |                         |
| ◆インテリアデザイン    | ●●●●(2)  | ●●●●●(3) | ●●●●●(4) |         |                         |
| ◆ライフプランニング    | ●●●●●(2) | ●●●●(3)  | ●●●●(4)  |         |                         |

(2) 課外活動等表彰 課外活動において優秀成績を収めた個人または団体を表彰します。

■学長賞 個人  
●●●●(インテリアデザイン 3月卒業) ●●●●●(インテリアデザイン 3月卒業)  
【理由】平成20年度商品装飾展示作業技能検定試験2級において優秀な成績を収めた。  
●●●●●(英米文4回)  
【理由】2008年度セント大学中期研修に参加し、多いに交流を深めた。また、2009年度「日本語-日本文化研修」においてカンパセーションパートナーのリーダーとして、積極的に活動した。

■学長賞 団体  
樟蔭米作りプロジェクト  
【理由】農業体験を通して地域の方々子どもたちとの交流を深め、また大学祭では食物の重要性を啓発した。





皆様とのコミュニケーションスペース

### 寄付金応募へのお礼

この度、多くの皆様から寄付へのご応募を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。皆様からの温かいご支援を励みに、教職員一同で今後ともより良い学園づくりに努めて参ります。

### 寄付者のご芳名(敬称略・順不同)

※4月10日現在までの分を掲載しています。以降につきましては、次回号に掲載予定です。

※ ホームページでは、寄付者のご芳名を公開していません。

### 「緑の袴」の寄付へのお礼

前々号(161号)にてお願いしておりました「緑の袴」の寄付について、非常に多くの卒業生の皆さまからご協力いただくことができました。2月からは、学生への貸出制度もスタートさせ、今春の大学卒業式では、ご寄付いただいた袴を身に着けた卒業生がたくさん参加しておりました。学園では、ご寄付いただきました袴を有効に活用し、樟蔭に受け継がれてきた伝統を大切に守っていききたいと思います。ご協力くださいました皆さま、誠にありがとうございました。

### 「緑の袴」寄付者のご芳名(敬称略・順不同)

※4月20日現在までの到着分を掲載しております。以降につきましては、次回号に掲載予定です。

※ホームページでは、寄付者のご芳名を公開していません。

※皆さまのご協力により、予想を大幅に上回る数の袴が集まりました。袴の寄付受付につきましては、これをもちまして一旦終了とさせていただきます。

## 大学のイベントを動画で紹介する Shoin.TVが始まっています!

大学のキャンパス内外で行われる様々なイベント、行事、学生活動などをインターネット上の動画で紹介する「Shoin.TV」が始まっています。「Shoin.TV」では、これまでの文字と写真だけでは伝わり難かった、各イベントのリアルな雰囲気や、学生さんの生の声などが聴けるように工夫しています。「くすのき」だけでは伝えきれない、大学の魅力を伝えていますので、ぜひご覧ください。



URL : <http://www.shoin.tv>

### 学園を支えてくださる皆様へ

樟蔭学園は、創立100周年という大きな節目に向かおうとしている今、現代社会に生きる女性に必要とされる最良の教育を提供し、自らの幸福だけでなく、社会全体の幸福に貢献できる人材を育成していきたいと考えています。樟蔭学園が次世代にも誇れる学園として更なる飛躍を遂げるため、皆様からの温かいご支援をお願い致したく、下記の寄付金にご協力くださいますようお願い申し上げます。

#### 教育環境整備寄付金

☆学生・生徒がより充実した環境で学び、有意義な学園生活をおくることできるように、設備や制度の充実を図るための寄付金です。

#### 課外活動支援寄付金

☆学生・生徒のクラブ活動や委員会活動、ボランティア活動などを支援する寄付金です。

### 書籍の紹介

大学院 人間栄養学専攻 山東勤弥 教授 他 共著  
日本臨床栄養学会 監修

『臨床栄養医学』  
(全727・2009.10.1.南山堂)



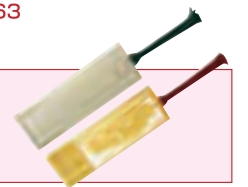
本書では、栄養と関連の深い疾病に関する臨床栄養について、人間栄養学の基礎から、諸臓器の特異な臓器栄養、さらに臨床栄養に関する疫学や政策などが、エビデンスに基づいて最新の水準で記述されている。

- ご寄付いただいた方へは、学園報「くすのき」への氏名掲載のほか、記念品をお贈りいたします。
- 50万円以上のご寄付をいただいた方へは、学園報「くすのき」へ高額寄付者として掲載させていただくほか、理事長からの感謝状と特別記念品をお贈りいたします。
- 本学への寄付金に対しては免税措置の適用がござります。詳しくはお問い合わせください。

寄付金についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。詳しい資料や申込用紙などをお送りさせていただきます。

樟蔭学園 企画広報室 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26  
TEL:06-6723-8152 FAX:06-6723-8263  
E-mail:gakuen.koho@osaka-shoin.ac.jp

1万円以上のご寄付をいただいた方へは、記念館と校歌をあしらった樟蔭オリジナルしおり(金属製:2枚セット)をお贈りいたします。



ハイレベルな人材ネットワークで  
ビジネスをサポートします。

<http://www.nikkei-service.co.jp>

株式会社 日経サービス

トータルビルメンテナンス

セキュリティ

キャリアスタッフ

メディカルサービス

ペインティング

本社/大阪市中央区南船場1丁目17番10号 南船場NSビル  
TEL:06-6268-6788(代表) FAX:06-6268-0388

**TOSHIBA**  
Leading Innovation >>>

東芝情報機器株式会社 関西支社

〒531-0076 大阪市北区大淀中1-1-30  
(梅田スカイビルウエスト28F)  
TEL:06-6440-2307 FAX:06-6440-2312  
<http://www.toshiba-tie.co.jp/>

## 旅、スマイル

旅する人の笑顔にあいたくて…JTB。



JTB西日本 教育旅行大阪支店  
〒541-0058 大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号  
本町クロスビル8階  
TEL:06 6252 2829 FAX:06 6252 2821

生徒の皆様の心に  
『感動』という名の花を咲かせます



大阪教育旅行支店  
TEL:06-6533-0710 FAX:06-6533-0719



東急観光が社名を変えました。  
**トップツアー株式会社**  
大阪教育旅行支店  
TOPTOUR 観光庁長官登録旅行業第38号 日本旅行業協会正会員・ボンド保証会員  
〒530-0003 大阪市北区堂島2-1-43 紀陽ビル9階 TEL:06-4799-0150 FAX:06-4799-0160

お客様第一主義。